

## 球磨川上流流域下水道

球磨川上流流域は、周囲を山地に囲まれ、その中央には球磨川が貫流しています。球磨川は、川下りなどの観光資源、鮎などの漁業資源、米作りなどの農業資源として、地域の生活に密接に結びついています。

近年、生活環境の変化により、水質の悪化が予想されるなか、行政区域にとらわれず、下水道を一体的に整備することが、水質保全、施設の建設、維持管理の面からも効率的であることから、平成5年度から9町村にわたる1,582haを対象に事業に着手しました。

平成11年4月に6町村（錦町、上村、免田町、多良木町、須恵村、深田村）の一部、平成12年4月に岡原村の一部を、平成13年4月に湯前町、水上村の一部を対象に下水の処理を開始しました。

また、本流域下水道の根幹的施設である球磨川上流浄化センターの運転管理については、(財)熊本県下水道公社に委託していましたが、平成18年度から指定管理者制度による運転管理を行っています。

### 球磨川上流流域下水道概要図



処理区名	球磨川上流	総事業費(流域)(億円)	138
処理場名	球磨川上流浄化センター	処理場位置	球磨郡錦町一武地内
全体計画処理人口(人)	21,700	全体計画事業期間	平成5年～平成47年
全体計画処理面積(ha)	1,435.8	排除方式	分流式
全体計画汚水量(m <sup>3</sup> /日最大)	8,920	供用開始時期	平成11年4月
全体計画処理能力(m <sup>3</sup> /日最大)	12,000	水処理方式	オキシデーションディッチ法
幹線管渠延長(km)	34.4	放流先	球磨川
処理場敷地面積(ha)	5.1	環境基準	A-Ⅰ
供用開始処理人口(人)※	27,859	処理能力(m <sup>3</sup> /日最大)※	9,600
供用開始処理面積(ha)※	1,435.8	日平均流入水量(m <sup>3</sup> /日)※	7,166
関連市町村	錦町、多良木町、湯前町、水上村、あさぎり町(旧上村、旧免田町、旧岡原村、旧須恵村、旧深田村)		

※H28年度末データ